

# 2018年度 東大特進コース

## 講座を受講した先輩の声

### 目次

東大特進英語（宮崎尊先生）	2 ページ
東大特進数学（長岡恭史先生）	3 ページ
東大数学（志田晶先生）	4 ページ
東大特進文系数学（本庄隆先生）	4 ページ
東大特進理系数学（本庄隆先生）	5 ページ
トップレベル数学マスタークラス（宮嶋俊和先生）	5 ページ
東大現代文（林修先生）	6 ページ
東大古文（栗原隆先生）	7 ページ
東大漢文（三羽邦美先生）	8 ページ
東大物理（苑田尚之先生）	9 ページ
東大世界史（荒巻豊志先生）	10 ページ
東大地理（高橋和明先生）	11 ページ

## 宮崎尊先生の講座を受講した先輩の声

### 文科一類1年 加藤里菜

#### ①予習、復習の仕方

授業前に必ずテキストの文章全てに目を通しておきましょう。予習段階で分からなかった部分を授業中に解決する、という学習方法がオススメです。予習の際には文章の大まかな内容を把握することが大切なので、一つ一つ辞書を使って逐語訳する必要はありません。復習では、授業で教わった文章の論理的な構造を意識してもう一度テキストを読むと良いです。巻末の復習用問題を是非活用してください。

#### ②授業を生かす工夫、アドバイス、授業の特長

宮崎先生の授業では、英語の勘を身に付けることが重視されています。入試のための英語ではなく、その先を見据えた授業となっており、暗記だけでは対応できない東大二次試験の英語や、大学での英語の授業に非常に役に立ちました。

#### ③先生の授業のここが役に立った！

私は小説読解が苦手でしたが、宮崎先生の授業を受けるうちに、小説特有の表現方法に慣れるとともに、読み方のコツを身に付けることができました。

#### ④その他コメント

宮崎先生の授業は、英語が苦手な方はもちろん、帰国子女の方等、英語を得意とする方にも役に立つ内容となっているので、是非一度受講してみてください！



### 文科二類1年 深澤崇史

#### ①予習、復習の仕方

必ず授業前にテキストの問題を解いておきましょう。どのような思考過程で解答したのかを覚えているとより効果的なので、予習は授業の直前にやることをおすすめします。予習の際は辞書を使わずに時間を計って解きましょう。分からない文章や問題があれば印をつけておくとも良いです。最後に知らない単語の意味を確認しておきましょう。授業後の復習は分からなかった問題だけで構いません。その際細かい単語や表現に拘らず、文章全体の流れを意識できるようにすることが目標です。英作文の模範解答は使える表現の宝庫なので見直す価値が十分にあります。

#### ②授業を生かす工夫、アドバイス、授業の特長

宮崎先生の授業では、日本語のそれと異なる「英語の文章構成」について繰り返し学習します。これは大学で英語の論文を書く際にも念頭におくべき大変重要なことで、受験勉強の一環としてそれを学べる機会は大変貴重です。文章構成を図解する先生の板書は問題を解く際の頭の使い方を具現化しており、それを参考に自分なりの解き方を確立できると良いでしょう。

#### ③先生の授業のここが役に立った！

東大の形式に合った豊富なオリジナル問題は、直前期に不足しがちな本番形式の問題量を補ってくれます。また先生の授業では問題形式別にどこに目をつければいいのかを学べるので、時間不足になりがちな東大英語において得点を最大化する近道になるでしょう。

#### ④その他コメント

授業中に垣間見える宮崎先生の深い教養は聞いていて楽しいものであり、知的好奇心をくすぐられます。授業後に自分の書いた英作文を先生に見ていただいてコメントを頂くこともできるので、積極的に活用すると良いでしょう。

### 理科二類1年 根本祐衣

#### ①予習、復習の仕方

予習ではテキストに載っている問題を、実際に本番でかける時間を意識して解きました。英語に使える時間は限られているので、わからないところはチェックする程度にして授業で解決し、予習に必要な以上の時間をかけないようにしましょう。復習は予習問題や復習問題を、授業を踏まえて解き方の確認をしながら解くといいと思います。

#### ②授業を生かす工夫、アドバイス、授業の特長

宮崎先生のお話は単語のおおまかな意味や入試英語にとどまらない広い知識が聞いていて楽しく、いつもわくわくしながら授業を受けていました。また、文の型を捉えてざっくり読む方法が身に付くのも宮崎先生の授業の特長です。細かい単語にひっかかりながら読まなくなり速読につながりました。

#### ③先生の授業のここが役に立った！

宮崎先生の授業では時期ごとに東大英語の異なる大問の一つずつ対策してくださるので、集中的に学習することで問題の特徴や短時間で解くコツをつかむのにとっても役立ちました。特に英作文が苦手だったので何度も添削していただけたのはよかったです。

#### ④その他コメント

英語は点数につながる勉強ができていたのか自分ではなかなか確信の持てない教科かと思いますが、宮崎先生の授業は定期的に効率よく自分の勉強の方向性が確認できる機会だと思います。

### 理科三類1年 藤田杏実

#### ①予習、復習の仕方

授業で扱う問題を事前に解いておき、授業で解説するということが多かったです。予習の時に時間を計ったり、1回目は辞書や参考書を参照しないで解いてみたりと工夫すると良いと思います。授業までにわからなかった部分をはっきりさせておきましょう。復習の際には、知らなかったり忘れていたりした文法事項や単語があれば確実に覚えるようにしましょう。ポイントをノートなどにまとめてもいいかもしれません。

#### ②授業を生かす工夫、アドバイス、授業の特長

自分で解いていない状態では授業を受けても得られるものが少ないですし、東大の過去問を用いることも多いので、問題を無駄にしないよう予習復習はしっかりするようにしましょう。大問ごとの対策をする講座では、東大英語の出題形式に慣れ、各大問の練習をすることができます。集中的にある分野の勉強をすることでその分野の力を伸ばすことができると思います。テストゼミなど、実践演習形式の講座では、大問ごとに勉強していた時に学んだことを活かせるように意識しましょう。東大英語は時間も足りなくなりがちなので、時間配分にも注意しましょう。

#### ③先生の授業のここが役に立った！

宮崎先生は辞書のような訳の羅列ではなく、単語の持つイメージなど、生きた英語を教えてくださいました。授業で学んだことが他の問題を解くときに役立つことも多かったです。東大英語について学べたのはもちろんですが、英語全般についての教養が学べたと思います。

#### ④その他コメント

面白くてためになる授業で、東大受験を終えてからも役立つことがあり、受講して良かったと思っています。

## 長岡恭史先生の講座を受講した先輩の声

### 理科三類1年 山本康太

#### ①予習、復習の仕方

私の場合は主にテストゼミの受講だったので予習はありませんでした。そのかわりテストゼミで扱った問題は自分の出来不出来に関係なくすべて復習しました。先生は授業中一つの問題に関して、いろいろなアプローチの仕方を教えてくださいました。テスト中に自分が選んだ解法よりもエレガントな解法の習得を目指して、くりかえし復習しました。

#### ②授業を生かす工夫、アドバイス、授業の特長

テストゼミでは、非常に時間的制約が厳しく、また途中式を考慮しない形式でのテストを演習します。どんなに惜しい段階まで行っても、最後の答えが合わなければ0点です。この形式のおかげで、計算のスピード、精度をあげることができたり、そもそも計算量を少なめにできるようなエレガントな手法を身につけたりすることができました。また、ライブ授業の際は最後に成績優秀者が発表されます。上位に入るべく気を緩めずに毎回やる気を保って受講することができました。

#### ③先生の授業のここが役に立った！

長岡先生の講座を受けて、数学のなかでも特に「軌跡と領域」「微分積分」の分野が伸びたように感じました。先生は授業中に同値変形の重要性についてくりかえし説明されます。同値性を強く意識するようになってから、苦手だった「軌跡と領域」は得意分野になりました。また、「微分積分」は計算力が非常に求められる分野ですが、②でも述べたように、長岡先生のテストゼミによって計算力を鍛えることができました。

#### ④その他コメント

私は何回か先生のもとに質問をしに行ったことがあるのですが、授業中に見せる厳しさとは反対に、個別の質問にはものすごく親切に対応してくれました。初めて質問に行ったときには、数学の質問が解決したあと、志望大学さらには将来の夢についての話もさせてもらい、自分が当時もっとも不安に感じていた理科三類受験を励ましてもらった記憶があります。



### 理科二類1年 根本祐衣

#### ①予習、復習の仕方

予習の段階でテキストの問題に時間をかけてしっかり取り組みましょう。ただ長岡先生の教材はレベルが高めなので、数学の苦手な人は予習は時間を決めて切り上げ、授業と復習に専念しても十分効果的だと思います。

#### ②授業を生かす工夫、アドバイス、授業の特長

長岡先生は頻出分野の解法を系統だてて何度も教えてくださいました。論理展開やどうしてもその解法を使うのかを時間をかけて理解し復習して、確実に自分のものにしましょう！

#### ③先生の授業のここが役に立った！

授業のテストゼミではレベルの高い生徒が多く、そのなかでいい点をとろうと高いモチベーションをもってのぞむことができました。短時間でミス減らす訓練が自然とできたのもよかったです。

#### ④その他コメント

私のように数学が苦手な人も、長岡先生が強調する解法をじっくり習得すればある程度問題までは必ず解けるようになります。頑張ってください！



### 文科二類1年 深澤崇史

#### ①予習、復習の仕方

テストゼミが中心になりますが、テキストがある場合はしっかりと解いて授業に臨みましょう。復習の際は解けなかった問題を中心に手を動かして模範解答を再現しましょう。時間があれば別解として紹介された解法で解き直してみることも重要です。

#### ②授業を生かす工夫、アドバイス、授業の特長

授業で扱う問題は解きごたえのあるものばかりで、幾通りもの解法を同時に学べます。同値変形を用いた論理的な式変形は、習得できると大きな糧となるでしょう。

#### ③先生の授業のここが役に立った！

完答数を積み重ねることが重要な東大数学において、最後まで解き切る力を与えてくれる長岡先生の授業は得点向上に直結します。理系と共通の授業やテストゼミとなるため、自分より優秀な生徒に挑戦する気持ちで、常に高いモチベーションを持って授業に臨めます！



## 志田晶先生の講座を受講した先輩の声

### 理科一類1年 小林幹也

#### ①予習、復習の仕方

志田先生が扱う問題は難しいものばかりで、授業中に自分で解きながら解説を聞くのはあまり得策ではありません。授業前には自分で一通り解いて、どこで何故詰まってしまったのかを自分で把握した状態で授業を受けましょう。復習は、授業で扱った問題を、先生の解説を思い出しながら、もう一度自分の手で解き、その上でテキストの後ろの方にある類題を解くといいと思います。

#### ②授業を生かす工夫、アドバイス、授業の特長

志田先生の授業は基本的に、問題の解説です。予習の段階でつまづいた所を先生の解説を聞いて解決することは大切です。その上で、予習の段階でできた問題についても、先生の最短ルートの解説を聞いて、自分の解答には無駄がなかったかを確認することも大切だと思います。

#### ③先生の授業のここが役に立った!

それぞれの分野、問題で様々な解法を学び、引き出しを増やすことができました。全体としては、アナロジーを意識して勉強することで試験で似た問題が出た時に対応できるようになりました。

#### ④その他コメント

どの科目でも同じことが言えますが、やはり予習をして自分の頭を整理した状態で授業にのぞむのとそうでないのでは格段に得るものが変わります。予習復習をしっかりやって、余すことなく理解しましょう。

### 文科一類1年 加藤里菜

#### ①予習、復習の仕方

授業前に必ず全ての問題に取り組んでください。テキストは主に難関大学の二次試験の過去問から構成されていて難しい問題も多いため、予習段階で解けなくても心配いりません。しかし、復習は解けない問題がなくなくなるまで繰り返しやりましょう。

#### ②授業を生かす工夫、アドバイス、授業の特長

志田先生の授業では、ただ問題を解くだけではなく、参考書や普段の学習では学ぶことができないような、数学的な見方を身に付けることができます。予習段階で解けた問題についても、新たな解法を発見でき、非常に為になります。

#### ③先生の授業のここが役に立った!

志田先生は問題の解説だけでなく、一題一題、問題の奥にある数学的なテーマを伝えてくださるので、数学の楽しさに気づくことができました。解法の暗記に留まらない、数学的考察力は東大入試でも役に立ちました。

#### ④その他コメント

志田先生の授業では、参考書を使った独学では学ぶことができないことをたくさん教わることができ、楽しみながら授業を授業を受けることができました。是非皆さんも受講してみてください!

### 文科二類1年 伊藤城那

#### ①予習、復習の仕方

志田先生の予習問題はかなり難しいものが多く、またとても良い問題が揃っています。解ける解けないに関わらずじっくり取り組むだけでもかなり効果があると思います。授業で得たことを最大限吸収できるようにしっかりと予習を行いましょう。復習には復習用問題がテキストの後ろについているので、それを活用しましょう。志田先生の授業では毎回テーマが設定されています。そのテーマを復習用問題で使いながらやってみて、更に普段使っている問題集などでも授業で使われていた解法を使ってみるとしっかりと授業で学んだことが定着するはずです。

#### ②授業を生かす工夫、アドバイス、授業の特長

志田先生の授業では毎回学校で教えられているような解法とは違う解法が紹介されます。これらの解法は大学受験の数学において非常に役立つものであるのをしっかりと身につけて行くことを重視しましょう。そのために予習・復習、そして授業中でのノート取りなどをしっかりやりましょう。

#### ③先生の授業のここが役に立った!

志田先生の授業では普段の数学ではなかなか身につかない新たな数学の視点が身につきます。この新たな視点は数学の得点アップに繋がるだけでなく数学の面白さもどんどんわかるようになってきます。大学受験以後も使える数学的な思考力が養われると思います。

#### ④その他コメント

志田先生の授業は非常にわかりやすく鮮やかな解法でどんどん数学の魅力がわかるようになってくると思います。志田先生の授業を受けて数学を楽しみながら勉強していきましょう!

## 本庄隆先生の講座を受講した先輩の声

### 文科一類1年 石井真実

#### ①予習、復習の仕方

基本的にテストゼミ形式なので、予習は特に必要ありません。形式故に復習を如何に行うかが重要となりますが、まずは出題された問題の解法をしっかりとインプットすることは必要です。その上で自分の添削された解法と照らし合わせて自分にはどのような着想が数学を解く際の武器として持っていたか、どこでミスをしてしまったのかをしっかりと確認する作業を行って対策を講じることが効果的だったと思っています。

#### ②授業を生かす工夫、アドバイス、授業の特長

先生のテスト問題は全て本庄先生のオリジナル問題であることが大きな特徴です。それ故常に初見の、そして難易度も質も高い問題に実践形式で接することができます。なので毎回どのように時間配分を行うか、如何にして部分点を稼ぐか、得点を最大化するかなどについてしっかりと戦略を持ちながらテストに臨むとより経験値を積めると思います。また得点ランキングも掲載されるので、そこで結果を残すことを目指すこともモチベーションに繋がるはずです。

#### ③先生の授業のここが役に立った!

先述した実践形式の問題演習の経験値を積めたことは勿論のこと、先生が普段の数学の学習ではあまり手が届かないような着想や計算手法などを織り込んだ良問を多く提供して下さるため、自分が数学の問題にあたる時の選択肢が増えて根源的な数学力の向上に大きく役立ちました。また難しい問題をゆったりとしたペースで自然な着想で説明して下さる先生の解説によって解答のプロセスが全く突飛なものではなく、至ってシンプルで合理的なものであると感じることができました。それらによって数学の得点力に磨きがかかり、数学を得点源にすることができるキッカケとなりました。

#### ④その他コメント

最初の頃は先生が出題される問題のレベルが相当高く、歯が立たないこともしばしばあると思います。実際自分も全く解けずに悔しい思いをすることもありました。しかしその中で学習を続け、結果を出せたときは喜びや数学力がついたという実感を得ることができました。なので、自分を信じて粘り強くこのテストゼミを受講することが大事だと思います。確実に実力がつくことは僕が保証しますので、ぜひ積極的に受講してみてください!

## 本庄隆先生の講座を受講した先輩の声

### 理科一類1年 笹倉まお

#### ①予習、復習の仕方

本庄先生の授業は基本的にテストゼミ形式なので、予習は不要です。復習としては、解説を理解してから数日置いて、もう一度解き直してみるのをオススメします。解き直しをすることで、習った解法が本当に身につけているのかを確かめることができます。時間がかかってしまうのは気にせず、粘り強く復習しましょう。

#### ②授業を生かす工夫、アドバイス、授業の特長

数学は上手いかず焦ったりイライラしたりしてしまう時もあるかも知れませんが、本庄先生は落ち着いて問題に向かう姿勢を教えてくださいました。先生の物腰も柔らかく、休み時間に話しかけてくださることもあるため、リラックスして授業を受けられました。

#### ③先生の授業のここが役に立った!

テストゼミではもちろん東大の問題傾向も踏まえた出題をしてくださいました。春から受講することで基礎的な学習を進めながらも徐々に2次の問題形式に慣れていくことができました。

## 宮嶋俊和先生の講座を受講した先輩の声

### 理科一類2年 三神雄太郎

#### ①予習、復習の仕方

宮嶋先生の授業は非常に高度で難しいです。予習では紙と鉛筆を用意して、一つずつ自分の手で確認しながら問題に触れるといいでしょう。復習でも先生の言ったことをふまえて手を動かしながら復習するといいでしょう。ときどき授業を受けてもわからない問題もあると思います。そういう時は先生に質問してみるといろいろ教えてくれるので、先生に質問してみるといいでしょう。

#### ②授業を生かす工夫、アドバイス、授業の特長

宮嶋先生の授業の特長は学校では扱えないような問題を扱うところにあります。普段受験勉強で解くようなただ計算するだけの問題ではなく、頭を使わないと解けないパズルのような問題が主に扱われます。このような問題にしっかりと取り組みれば思考力が要求される問題で周りの受験生と大きな差をつけられるでしょう。

#### ③先生の授業のここが役に立った!

宮嶋先生の授業のおかげで数学で難しい問題に出会っても怯まなくなりました。また数学の問題を解くための自然な発想が出来るようになりました。

#### ④その他コメント

先生の授業では数学の面白い話がたくさん聞けるので数学が好きな人はものすごく楽しめると思います。また宮嶋先生はRIMS(京都大学数理解析研究所)で代数幾何を勉強された方で、現代の抽象的な数学にも詳しいです。もし現代数学に興味があるなら、宮嶋先生に話を聞きに行くこと有意義なことがたくさん聞けると思います。

### 理科三類1年 伊佐碩哉



## 林修先生の講座を受講した先輩の声

### 理科三類1年 天野康一

#### ①予習、復習の仕方

テストゼミが始まる夏の授業までは、制限時間のない予習用課題を各自で解いてから授業に臨むことになります。この時は時間を一切気にせず、自分なりに納得がいく答案を作ることが大事です。授業では、そもそも現代文とはどういった科目なのか、答案作りの際に何に留意するべきか、といった現代文の基本となることを学んでいってください。テストゼミが始まる頃から、国語の試験中に現代文にかけられる時間というものを意識していくと良いでしょう。また、取りやすい問題、取りにくい問題の見極めを試験時間内で行い、それぞれの対処法をきちんと区別する、といったことも意識的にやっていくべきです。

これまでは予習やテストの受け方について述べてきましたが、林先生の授業を受ける上で一番大事になってくるのが復習です。授業で配布して下さるプリントや添削されてかえってきた答案をもとに、正解に至るまでの思考プロセスを自分で再現できるようになるまで復習を行いましょう。

#### ②授業を生かす工夫、アドバイス、授業の特長

授業を最大限に活用する上で、念入りな予習と授業後の復習は欠かせません。特に復習が重要だと思います。現代文に限った話ではないかもしれませんが、授業というのは、生徒にとって有用な情報が先生から一方的に流れてくるだけであり、授業時間内にこういった情報を全て吸収できる人はごく稀です。授業後に、教わったことをいかに自分で考え直し、再現していくかが鍵となります。

授業の特長としては、ユーモアに富んだ雑談が挙げられます。雑談の時間は息抜きとして、大事な授業の時間は重要なところを確実に押さえる、といったメリハリが肝心になってきます。

#### ③先生の授業のここが役に立った！

正解に至るまでのプロセスが数学的で、これで間違いない！と思える模範解答が手に入ります。現代文という科目の性質上、模範解答が予備校間で分かれてしまう、といったことが起きてしましますが、林先生の授業で手に入る解答はそれに至るまでの思考回路に曖昧さが一切ありません。また、2000年度以降の過去問を全て授業で扱って下さるため、現代文の対策を十分に行うことができます。

#### ④その他コメント

受講してみればその素晴らしさが分かると思います。是非活用してみてください。



### 理科二類1年 村上日奈

#### ①予習、復習の仕方

林先生の授業では基本的に、夏までは予習課題、それ以降はテストゼミという形式です。予習課題は自宅に届くので、授業までには必ず解いておきましょう。時間は無制限なので、自分が納得のいくまで考えて解答を書くことが大切です。事前にしっかり考え抜いておくと、授業での理解度も全く違います。

また、授業で提出した答案は林先生やスタッフにより添削されて返却されます。復習として解き直しができたらそれが一番いいのですが、自分ごとで減点されたのかをきちんと確認しておくことが重要です。このときに、漫然と解答を眺めるのではなく、どのような考え方をしてどこに注目すれば模範解答が得られるのか、自分の考え方に足りないのはどこか、ということを意識しましょう。

#### ②授業を生かす工夫、アドバイス、授業の特長

講義を集中して聞くことが一番です。林先生は文章をとて論理的に解説して下さるので、自分が解答を書く上でどこで躓いたのかがよくわかります。

また、この授業の特長は林先生の雑談です。先生の様々なお話を聞くことは、受験勉強中の大事な息抜きになります。

#### ③先生の授業のここが役に立った！

解説の際に、並列、対比などの本文の構造を示したプリントを配布して下さり、復習するときとても役に立ちました。さらに、どの年度の問題がどのような難易度か、というお話もして下さったので、復習するときに優先順位をつけやすかったです。

### 理科一類1年 小林幹也



## 栗原隆先生の講座を受講した先輩の声

### 文科一類1年 森谷美祐

#### ①予習、復習の仕方

栗原先生の授業のテキストには、最初に先生から予習の仕方のアドバイスが掲載されているので、それに従って予習するのが良いと思います。栗原先生は授業中に文章全体の解説を丁寧にしてくださるので、予習の際は設問を自力で解いた後に、分からなかった単語の意味などを調べて逐語訳してから授業に臨むことをお勧めします。復習は、授業の内容を確認することに加えて、先生が採点してくださった自分の答案を用いて、記述する際の自分の弱点をしっかりと分析するのが良いでしょう。

#### ②授業を生かす工夫、アドバイス、授業の特長

授業を生かすには、やはり予習が大切です。自分はどこが分からなかったのか、できていると思っていたができていなかったのか、先生の授業を聴きながら確認していくと有効活用できると思います。また、栗原先生は、重要な暗記事項を頭に残りやすいメロディに乗せて教えてくださるので、実際のテストの際にも思い出しやすいでしょう。

#### ③先生の授業のここが役に立った！

物語文の授業の際に、和歌の修辞に関して、わかりやすく詳しく説明してくださったのは、非常に役に立ちました。受験生時代の私のように、和歌に苦手意識を持っている人は多いと思うので、苦手意識を払拭し得点源にする良いきっかけに思えます。また、テキストの巻末に掲載されている付録も非常に有用でした。先生が授業中に使用するために掲載されているのですが、受験古文に必要な事項がコンパクトにまとまっているので、自分で学習する際も活用できます。

#### ④その他コメント

古文は、その他の科目との勉強時間のバランスの中で、あまり時間をかけたくない教科の一つだと思います。栗原先生の授業をメインに学習し、効率的に古文の学習を進めるのも手だと思います。



### 文科一類1年 大島一武輝

#### ①予習、復習の仕方

本文を一度読み、分からない単語は辞書で調べるなどして予習を行いました。ただ現代語訳には目を通さず、授業までのお楽しみとしていました。また、付録も読んでおくと授業での理解が深まると思います。授業後はもう一度本文を音読し、学んだものの再確認を行いました。予習・授業・復習と3回本文に向き合うことで確実に知識が定着していくと思います。

#### ②授業を生かす工夫、アドバイス、授業の特長

栗原先生の授業の特徴はなんと言っても、その授業スタイルです。本文に登場する文法事項を独特の音調に乗せて音読されるので、初めて受講する方にとっては新鮮だと思います。またテキストに掲載している可愛らしいイラストや板書された美しい絵も印象的で、古文を理解する際の助けになりました。他のどこにもないユニークな授業スタイルゆえに、授業内容は確実に頭に残り、皆さんの実力に変わっていくと思います。

#### ③先生の授業のここが役に立った！

古文を解く作業はただ文字を追うだけの苦しいものだったのですが、栗原先生の授業を通して古文に対する認識が変化しました。頭の中で抑揚や区切りをつけながら音読できるようになり、映像もイメージできるようになりました。受講を重ねていく中で段々と楽しくかつ素早く古文を読めるようになり、苦手意識が薄れていったと感じます。

#### ④その他コメント

古文は対策が後回しになりがちな科目ですが、古文で安定して得点できるようになると国語全体の得点も安定するようになり、受験勉強を有利に進めることができます。ぜひ栗原先生の授業を受け、古文力をドンドン上げていってください！



### 理科二類1年 後藤優和

#### ①予習、復習の仕方

僕はt-PODで受講していましたが、毎回丁寧に予習課題をこなしていました。理系だった僕にとって数少ない古文に触れる機会でした。基本的にテキストの問題は単語毎に区切りを付け、全文の解釈を余すことなく理解しようと努めました。提出課題は、栗原先生に直接添削していただけるということで、張り切って取り組んでいました。入試さながらの緊張感で家で解いていたのを覚えています。復習は先生の板書を写したのを見返していました。役に立つ知識をたくさん授業のなかで触れてくださるので、とてもありがたかったです。

#### ②授業を生かす工夫、アドバイス、授業の特長

栗原先生の授業の特長は、理系の生徒のほとんどが知らないような古文を解く上で前提となるような知識から教えてくださることです。t-POD授業を100%活用する方法は、全ての情報を余すことなく吸収するために、その都度動画を止めて書き写すことです。そして、なんといっても栗原先生に直接添削していただける提出課題は、この講座の醍醐味です。赤ペンで入れてくださったコメントは本番でも活用できるご指摘ばかりです。ノート等に書き写すか、その答案用紙を大切に本番まで保存しておきましょう。

#### ③先生の授業のここが役に立った！

丁寧な添削は本当にありがたかったです。授業も先生のなさる独特なしゃべり方で虜になりました。

#### ④その他コメント

理系にも文系にも役に立つ情報をたくさん話してくださいませ。ぜひ活用してほしいです。

## 三羽邦美先生の講座を受講した先輩の声

### 文科二類1年 鈴木結香

#### ①予習、復習の仕方

三羽先生の漢文は、夏期が授業による知識の蓄積と確認・問題演習、冬期がテストゼミ形式でした。テストゼミ形式は予習の必要がありません。ただ、問題の難易度は本番と同じくらいの設定のため、本番を解くような緊張感をもって取り組むと良いと思います。どの問題もしっかりと得点できなければいけないものばかりなので、間違えた場合にはもう一度参考書に戻るなどして復習をしましょう。

#### ②授業を生かす工夫、アドバイス、授業の特長

この冬期のテストゼミを受けるまでに、センターレベルの知識は固めておきましょう。東大の漢文に関して、暗記するべき文法事項はセンターレベルで十分ですが、穴があるとしっかり訳出できないことが多いので、授業内で触れられた文法事項は自分のものにしてしまいましょう。

#### ③先生の授業のここが役に立った!

入試に必要な句形や語句を、簡潔にまとめてくださるので、入試直前の確認になりました。また、間違えやすいところや見落としやすいところに重点を置いた解説なので、直前期の総まとめとなる授業でした。

#### ④その他コメント

漢文は点数の割合として、センターも二次もそれほど配点は高くありませんが、漢文を仕上げておくことで、他の問題により時間をかけることができたり、確実な得点源とすることができます。入試前の確認として、ぜひ三羽先生の授業を受講することをお勧めします。



## 苑田尚之先生の講座を受講した先輩の声

### 理科三類1年 天野健一

#### ①予習、復習の仕方

苑田先生の授業は復習を重点的にしていました。予習ではテキストの問題を全て自力で解きました。骨のある問題が多いので、予習の段階ではつまづくことも多かったですが、どこかの理解が甘かったのかを明確にしながら受講するようにしました。復習では、授業で扱った問題全てを何も見ないで解き直し、自分が完全に理解していることを確認しました。一度に全ての授業内容を理解するのはなかなか難しいと思いますが、何度も板書を見直すことで、先生のおっしゃっていることをできるだけ自分のものにしようと努めてください。

#### ②授業を生かす工夫、アドバイス、授業の特長

意味も考えずに公式を丸暗記し、定義があやふやなまま学習を進めてしまうと、大きな間違いの素となるので、基礎を固める際は、自分の理解の詰めが甘くないか慎重に吟味しながら学習しましょう。逆に言えば、基本の理解が完璧でさえあれば、どんな問題が来ても、迷うことなく正しい方針が立てられるようになります。苑田先生の授業では、基本を徹底してくださいるので、本当にためになりました。

授業の特徴としては、テキストがシンプルな分、板書が非常に丁寧で見やすいことが挙げられます。板書スピードがやや速いと感じることもたまにありましたが、最後までずっと授業に集中できるので、良かったです。また、先生はよく大学に入ってから学習について語ってくださるので、すごく刺激的でした。

#### ③先生の授業のここが役に立った！

先生のおかげで物理の基礎を完全に固めることができました。特に良かったのは、秋期と直前のテストゼミです。本番よりも難度の高い良質な演習問題を制限時間内に解くという練習ができました。また、授業では、東大で頻出の二体問題を重点的に扱ってくださいます。二体問題は問題集や参考書であまり重視されていないので、先生の授業はとても有益なものでした。

#### ④その他コメント

物理で安定して高得点が取れるようになったのは偏に苑田先生のおかげです。



### 理科一類1年 笹倉まお

#### ①予習、復習の仕方

予習ではテキストの問題を解き、自分がどこでつまづくのか、何を理解していないのかを確認します。授業ではその部分を意識して先生の解説を聞く効果的です。また、苑田先生の講義は一度聞いただけではなかなか理解できないと思うので、復習が重要です。復習は、ノートの内容を追って読み直し、再度テキストの問題を解いて自力で解けるようにすると良いです。

#### ②授業を生かす工夫、アドバイス、授業の特長

先生の授業は板書が多くついていくのも大変ですが、実際に手を動かして数式を扱うことに慣れることができるので積極的に頑張ってください。問題の解説以外にも、大学以降の学びに関するお話をしてくださり、授業の度に刺激を受けました。

#### ③先生の授業のここが役に立った！

先生の解法は、ただ公式に代入して機械的に計算するのではない、本質を捉えた方法で、直感的にも理解しやすかったです。それまでなんとなく持っていた物体の運動に対する直感的な理解を、厳密に数式で表すことができました。



## 荒巻豊志先生の講座を受講した先輩の声

### 文科一類1年 駒井裕介

#### ①予習、復習の仕方

予習に関しては、全問題に目を通し、問題が配列されている順番の意味などを考えながら取り組むのが良いと思います。余裕のある人は大論述も指定字数で書き上げてくれるのが良いですが、他科目とのバランスも考えましょう。復習に関しては、先生の授業で得たものを他の自学用教材に書き込むなどして自分のものにするのをオススメします。先生の言葉を独立で捉えるのではなく、自分の知識の文脈の中に位置付けることが大切です。

#### ②授業を生かす工夫、アドバイス、授業の特長

授業には全身全霊で取り組むことが求められます。それは荒巻先生がお話しになる一言一言に重要な知識がふんだんに盛り込まれているためです。また、教科書や参考書を手許に置きつつ参加することは必須条件と言ってもよいでしょう。

#### ③先生の授業のここが役に立った！

先生の授業はまさに教養のための世界史概論といった感じで、大学に入ってから本当に役立ちます。大学ではある程度専門性を有する授業しか開講されないため、その前提となる興味深いお話はここで聞いておくのが良いです。間違いなく人生に有益です。



### 文科一類1年 熊谷姿慧

#### ①予習、復習の仕方

予習は範囲の通史の勉強をし、テキストの問題をとりあえず解いてみました。復習は基本的には荒巻先生の解説のメモを読み、余裕があったら解答を作り直していました。直前期には、もう一度全ての問題の解説を見直しました。

#### ②授業を生かす工夫、アドバイス、授業の特長

荒巻先生の授業は論述対策がメインです。基本的にはあまり板書はなく、お話が中心なので通史を学びたての頃は完全に理解しきれないところもあるとは思いますが、後々役に立つのでしっかりメモを取りましょう。予習もしておく自分がわかっていなかったところがはっきりするので良いと思います。先生に積極的に質問したり、自分の書いた答案を見ていただいたりすることもオススメです。

#### ③先生の授業のここが役に立った！

自分で勉強しているとわかりにくい、横のつながりなどをわかりやすく教えてくださるので通史の理解に役立ちました。大論述も解法や盛り込むべき内容を的確に教えてくださるので、非常に有用な対策ができました。過去問をほとんど扱ってくださるので、直前期に焦ることもなく、ありがたかったです。

#### ④その他コメント

荒巻先生の授業は双方向的で面白いので、私は毎回行くのが楽しみでした。授業の回数も多いので、自分で通史を勉強すれば荒巻先生の授業で東大レベルまで持っていくことが可能だと思います。ぜひ授業を楽しんで、たくさん吸収してください。



### 文科二類1年 鈴木結香

#### ①予習、復習の仕方

予習としては、自分なりにまず教科書や資料集を参照しながら、テキストの問題を解いてみることです。第1問など自力で書くのが難しい場合は、解答するポイントだと思うことを整理して書き留めておきます。復習としては、授業で扱った範囲を『荒巻の新世界史の見取り図』などを読み、その関連知識を教科書で確認します。

#### ②授業を生かす工夫、アドバイス、授業の特長

同じ時代や似たテーマでテキストが構成されていて、授業内容はただ単に問題を解くための知識だけでなく、論述をするうえで知っておくべき視点を教えていただけます。授業中に荒巻先生がおっしゃった、解答に必ず書かなくてはならない要素や絶対にやってはいけない間違え方などをよく聞いて、予習段階での自分の解答と照らし合わせるようにすることで、記述力がつくと思います。

ただし、基本的な知識の暗記は済んでいることが前提なので、教科書や一問一答で授業の前後に基本事項の確認をするようにすると良いと思います。

#### ③先生の授業のここが役に立った！

独学ではなかなか掴めない横のつながりをしっかりと解説してくださいます。1つの出来事に対する要因や背景など多角的なアプローチが役に立ちました。また、板書でグラフや地図を多用されるので、視覚的にも理解しやすい授業でした。

#### ④その他コメント

学習の進度によっては、通史が終わっておらず過去問を扱うにはまだ早いか、と受講をためらう人がいるかもしれませんが、荒巻先生の授業は古代から順番に過去問を扱ってくださるので、心配ありません。自分で記述対策をするのは難しいので、ぜひ受講することをお勧めします！

## 高橋和明先生の講座を受講した先輩の声

### 文科一類1年 石井爽真

#### ①予習、復習の仕方

予習については、配布される教材の先頭にある過去問の演習を行うことが第一です。講座で教えていただけるトピックと絡んだ過去問が毎回掲載されているのでまずは解いてみて自分の知識の現状を知っておくとよいと思います。次に巻末資料を軽く読んでおくこと。知識面においてとても充実している巻末資料をベースに授業が進むため、講義の内容をフルに吸収するにはこの読み込みが不可欠です。次に復習について。授業でメモなどを書き込んだ巻末資料は地理の知識のインプットにおける最高の教材になります。それを読み込むことは復習としては勿論、日頃の地理の学習としても有用な手立てになります。

#### ②授業を生かす工夫、アドバイス、授業の特長

先生が作成される巻末資料は説明に説得力を与えるため、そして純粋に様々な場面で参考となるデータとしての統計資料が豊富に掲載しています。文章で構成される資料を元に先生の授業は展開されていきますが、それだけではなく様々な統計資料にも目を通しておくことによって、知識や論述における引き出しを増やすことができます。また、とにかく精密な授業をされる先生なので、データを常に参照するという姿勢を持っているとなお授業に取り組みやすいということもあると思います！

#### ③先生の授業のここが役に立った！

先述した通り豊富なトピックが掲載されている巻末資料、そして資料に様々な付加情報やわかりやすい解説を加えてくださる先生の講義をしっかりとメモを取ることによって、テキストが地理学習におけるとても良い素材となります。地理は記号選択や論述における思考の枠組みを持つことは勿論大事ですが、その基盤として豊富な知識が必要であることは当然のことです。解説の中で地理的思考の方法を教えてくださいとのことですが、特にこの豊富な知識を持つという点で高橋先生の授業は本当に有意義でした。

#### ④その他コメント

先生が度々授業で扱われていたトピック(水資源について)が僕が受験した二次本番に出題されました。これも先生が受験地理や最近の社会情勢を相当丹念に調べられているからこそなのだと感じました。地理は社会科の中でも時流によってデータが、そして勉強内容が変わりやすい独特な科目と思うのですが、だからこそ研究熱心な先生の授業で得られる知識は問題演習の際に活きるものが多いはず。受講にはなるべく多くものを得る、という意識で臨んでください。

### 文科三類1年 高木彰吾

#### ①予習、復習の仕方

予習としては、高橋先生のテキストに載っている大問数個を解いておきましょう。既習の知識の中で要素をいかにまとめて書くかに重点を置くといいでしょう。テキストは非常に詳しく緻密に書かれているので、授業を終えた後には参考資料を中心に読み返し、また模試や過去問で当該分野に出会った際に辞書的に活用するのも良いと思います！

#### ②授業を生かす工夫、アドバイス、授業の特長

授業では各問題の解説とともに、テキスト後半の参考資料を使って当該分野を掘り下げていきます。授業内では先生が質問をいくつか投げかけてくださるので、積極的に答えましょう。また授業後には質問に対して丁寧に答えてくださるので、少しでもわからない点があれば臆せず質問してみることが重要です。また各事象や要素が文章の形で簡潔に書かれているので、実際に論述するうえでそれらの表現を活用するとよいでしょう。

#### ③先生の授業のここが役に立った！

先生の授業はとにかく詳しく丁寧に書かれたテキストが魅力的で、その内容をしっかりと復習して使える知識にできれば、客観問題・論述ともに大いに役立てられます。各事象の原因や影響について自分の思考と同じ流れで網羅的に記されているので、各内容がとても自然に頭に入っていました。私自身、地理については高橋先生の講座のみでの対策でしたが、二次試験本番では先生のテキストを休み時間に読み返し、知識の整理や補填を行うことで、安心して試験に臨めました。

#### ④その他コメント

英数を固めることを先決とした結果、地理に着手するのが遅くなってしまって2学期あたふた！ということを防ぐために、計画的に学べる本講座をぜひ活用してくださいね。



### 文科二類1年 伊藤城那

